授業科目(ナンバ	リング)	観光	:学概論	(CA111)	担当教員		城前 奈美	
展開方法		講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	1年・前期	必修・選択	必修
授業のねらい						アクティブ・ ラーニング の 類 型		
「現代観光」は、モダン社会の高度化から生み出され、到来しつつあるポストモダン社会に重大な関わりをもつ現象である。本講義では、さまざまな事例をふまえながら、現代観光の本質を考察していく。そして、様々な事例から、現代観光が社会に与える影響を分析して、その課題発見に役立てることができる。さらに、2年次以降に専攻したい分野を見つけ出す。							27	
ホスピタリティ を構成する能力		学生(	の授業に	おける	到達目標	評価	手段・方法	評価比率
専門力	・観光に関する基礎的な用語を説明できる。 授業内小課題・観光現象を捉える学問領域を説明できる 授業内レポート				30% 30%			
情報収集、分析力	を述べ	ることがで	きる。	双集して理! }野を見つ!	解し、それに対して ナ出す。	意見 授業での 授業内し	D取り組み レポート	20% 20%
コミュニケーシ ョン力								
協働・課題解決 力								
多様性理解力								
出 席 受験					受験要件	:		
合 計 100%								

評価基準及び評価手段・方法の補足説明

授業内レポート (50%) は、現代観光の課題発見に関するレポートであり、論理性、表現力、情報収集が評価される。授業内小課題 (30%) は、グループディスカッションの成果を提出するもので、次の授業時にフィードバックされる。授業での取り組み (20%) は、グループディスカッションへの参画度が評価される。

授業態度について、遅刻や他の受講者に迷惑をかけるような行為(私語など)により注意を受けた場合には、上述の評価点から減点する場合がある。

## 授業の概要

まず、日本の観光動向を俯瞰しながら、観光学に関する基礎的知識を修得する。次に、さまざまな観光研究の成果から、現代観光のもつ特徴を学ぶ。各授業は、前半の講義と後半のグループディスカッションから成る。ディスカッションの成果は小課題として提出し、次の授業時にフィードバックされる。後半は、2年次以降の専門的分野について方向性を見出すことを目標に、観光の学びの学際的展開について、ゲストスピーカーを交えて学ぶ。

この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分である。

## 教科書・参考書

教科書:特に指定しない。

参考書:山下晋司(編)『観光文化学』新曜社 指定図書:山下晋司(編)『観光文化学』新曜社

授業外における学修及び学生に期待すること

授業から学んだ現代観光に関する基礎的知識・視点を活かして、現代観光における様々な課題の発見に努める。

口	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	ガイダンス ~現代観光~	現代観光の背景にある歴史的な経緯を概観する。 授業の進め方や評価方法、等の講義概要をガイダンスする。	新聞から観光に関する ニュースを読む。
2	日本の観光動向	日本の観光動向を俯瞰しながら、基礎的な用語を理解する。	観光庁や日本政府観光 局ホームページの情報 を閲覧する。
3	文化について	文化について、または、異文化について考える。	参考書 p. 109-114 を読む。
4	近代インドネシア・バリ 観光について(1)	近代インドネシア・バリ島観光の芸能について、ビデオを見 ながら知る。	参考書 p.92-96 を読む。
5	近代インドネシア・バリ 観光について(2)	近代インドネシア・バリ島の芸能を事例に、観光化による文 化的影響と「文化動態論」について考える。	参考書 p. 103-106 を読む。
6	ハワイの観光について	ハワイを事例に、メディアと観光化について考える。	参考書 p. 41-48 を読む。
7	北欧のサンタクロース観 光について	北欧のサンタクロース観光を事例に、民族文化の権利につい て考える。	参考書 p.70-76 を読む。
8	エコツアーについて	マレーシア・サバ州を事例に、エコツーリズムの現実について知り、将来の姿について考える。	参考書 p. 166-172 を読む。
9	リゾートについて	リゾートの歴史とリゾートがもたらす弊害について知り、将 来の姿について考える。	参考書 p.53-58 を読む。
10	タイ北部の山岳民族観光 について	タイ北部の山岳民族観光を事例に、ホストとゲストの見地から「観光文化」について考える。	タイ北部の山岳民族に ついて調べる。
11	観光学の学際的展開 (1)	観光学の幅広い視点には、どのような視点からの探求がある のか、学ぶ。	国際観光学科のコース について調べる。
12	観光学の学際的展開 (2)	観光学の幅広い視点の中で、「まちづくり」に関する実践的な分野について学ぶ。	国際観光学科教員のゼ ミ紹介を確認する。
13	観光学の学際的展開 (3)	観光学の幅広い視点の中で、「国際交流」に関する分野について学ぶ。	国際観光学科教員のゼ ミ紹介を確認する。
14	観光学の学際的展開 (4)	観光学の幅広い視点の中で、各種資格・業種に関する分野に ついて学ぶ。	国際観光学科教員のゼ ミ紹介を確認する。
15	総括	15 回の授業を総括し、レポートを完成させる。	15 回の授業を振り返る。